

# デジタル技術で途上国の農業を支援

～農業分野デジタルトランスフォーメーション（DX）・  
スマートフードチェーン（SFC）について学ぶ～

日頃より、弊機構の広報にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当センターでは、新型コロナウイルスの影響により、2020年度から途上国向けの来日研修を見合わせておりましたが、本年10月より順次再開し始めたところです。

10月26日より、帯広畜産大学様、東洋農機(株)様などの関係者のご協力により、研修員がデジタル技術を活用し、スマートフードチェーンと呼ばれる、生産から加工、流通、消費までの情報を連携・集積し、生産の高度化、流通の最適化、販売における付加価値の向上等に必要な知識・技能の習得を目標として、下記の研修を実施しています。

つきましては、十勝地域で実践されている最新鋭の農業技術である無人トラクタや農業機械としてのドローンの実習も予定しておりますので、御社での取材につきご検討の程宜しくお願いいたします。

## 記

**研修名：**農業・農村DX/SFC共創に向けた産官学人材育成

**研修員構成：**アルゼンチン（3名）、ポリビア（1名）、エクアドル（3名）、  
エルサルバドル（1名）、グアテマラ（1名）、ペルー（1名）、  
計10名

**研修期間：**2022年10月27日（木）～11月16日（水）

【実習①】畑作用ロボットトラクタの概要：11月2日（水）13:30～16:00

【実習②】農業用ドローンについて：11月9日（水）13:30～16:00

**場 所：**帯広畜産大学（農業機械実験実習棟）

**研修言語：**スペイン語（スペイン語通訳付き）

※取材可能な場合は、取材日前日正午までに下記までご連絡ください。

講義時間の前後で取材対応いたします。

【参考資料】研修日程表

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 北海道センター（帯広）道東業務課
広報窓口：松本
本件担当：上米良（かんめら）
TEL：0155-35-1210 E-mail： <a href="mailto:obihiro_event@jica.go.jp">obihiro_event@jica.go.jp</a>